

「日々の理科」(第733号) 2016 (H28),-7,-9
水彩画教室「雨の電話ボックス」
お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

私は雨が好きで 雨を眺めるのも 雨の音を聞くのも 雨を描くのも好きです (ただし 梅雨の蒸し暑さは苦手です) 雨を描くには 雨粒の軌跡を細い線で描くのが一番手っ取り早いのですが 今回はそれをしませんでした やはり難しいです これは私の職場の構内にある 今では絶滅寸前になった電話ボックスです この数年間 この電話ボックスで電話をかけている人を 一回も見たことがありません 今度雨の日に わざわざ電話をかけに行こうと思います



これが完成した絵です



1、紫陽花はマスキング液で塗っておきます マスキング液は筆ではなく 楊枝の太いほう(持つ側)で置きました



2、水彩画は 一部分を集中して仕上げるのは禁物です 全体に平等に色を置いて バランスを見ながら仕上げてゆきます



3、この画では 特に緑の重ね方が重要です リーフグリーン→サップグリーン→シャドウグリーン→コバルトブルーの順に重ねています



4、路面の反映に苦労しました 塗りすぎても失敗します 完全に乾いたら 指先で紫陽花のマスキングを丁寧にこすり落とします その後紫陽花に色を置き 細部に手を加えて完成です